

とく

議会だより

国民健康保険税条例

一部改正案を可決

▶ 2

ぜひがきたい

17人の議員が一般質問

▶ 5

昨年に続き

高校生議会を開催

▶ 14



12月定例会

No.199

2018年(平成30年)1月31日

▶ホームページ

戸田市議会

検索



<http://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>



高校生議会 (主催：戸田市議会)



国民健康保険税条例 一部改正案を可決

平成29年
**12月
定例会**
11月22日～
12月15日

主な議案

一般質問

特集・高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

12月定例会は11月22日から12月15日までの24日の会期で開かれ、提出された27件の議案等を、いずれも可決・同意しました。本会議では、4議案に対し延べ8人の議員が質疑し、議案1件および請願1件に対し、延べ4人の議員が討論を行いました。

また、4日間にわたる一般質問では、17人の議員が活発な論戦を展開しました。最終日には、議員提出議案（意見書）1件、委員会提出議案（条例の一部改正）1件が提案され、それぞれ可決をしました。

主な議案

国民健康保険税条例の一部改正

現在、本市の国民健康保険においては、年々医療費が増大し、歳出と歳入に多額の隔たりが生じており、その不足分を一般会計からの法定外繰入金により補っている状況が続いています。

このような財政状況の下、平成30年度から国民健康保険制度は広域化され、県と共同運営となり、県は財政運営の責任主体となり、医療給付に必要な資金を市町村に交付します。

一方、市は保険税を賦課徴収し、県が算定する国保事業納付金を県に納めることになりま

す。また、広域化に際しては国の基本方針として、法定外その他繰入金については、削減・解消していくことも求められているところ

です。

これらの状況を踏まえ、戸田市国民健康保険運営協議会から、今後の本市の国民健康保険税の在り方について提出された答申に基づき、戸田市国民健康保険税の改正を提案するものです。

改正内容は、基礎課税分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分

質疑

Q 平成30年度の被保険者数および法定外繰入額の見込みは。

A 一般被保険者数を、県の第3回目試算では3万784人で見

について、それぞれ、所得割率、均等割額、賦課限度額の引き上げを行うもので、今回の改正により、本市の試算における1人当たりの保険税調定額は、年額平均で1万3760円の増額が見込まれるところ

です。

改正条例の施行期日は平成30年4月1日

込んでおり、第4回目の試算では、平成30年度推計となり、2万8845人で、3回目試算と比較し1939人の減少が見込まれている。

法定外繰入額の見込みについては、税率の改定、被保険者数の減少、およびそれに伴う医療費総額の減少、公費等により、平成30年度は12億円程度の法定外繰入が見込まれる。

平成29年度の決算見込みが17億5千万円であることから、約5億5千万円程度の減額と算出している。

《結果》原案可決
(賛成21対反対4)



▲荒川水循環センター
上部公園のパーゴルフ場

花井 伸子 議員

国県の動向も定まらない。
条例改正は見直すべき



本条例改正の影響は、平均1万3千円とのことだが、所得200万4千円の夫婦2人子ども1人、3人家族モデル世帯で、年間約4万円の引き上げとなる。市は一般会計からの法定外繰入金が戸田市財政を圧迫していると言っているが、こうした原因を招いたのは国庫負担の削減であり、住民3割の国保加入世帯の命と暮らしを支えてきたのが市の法定外繰り入れではないか。平成28年度の滞納世帯の約8割は所得200万円以下の低所得者世帯である。国保加入者の保険料は所得の約1割を占めており、他の保険と比較しても、保険料の所得に占める割合は最も高い。定年退職すると、その多くは国民健康保険の被保険者となる。本来、国保は社会保険であり、国が責任を持って援助することは当然である。高過ぎる国保税を抜本的に解決し、国民皆保険制度を維持するためには、国庫負担を以前の医療費総額の45%に戻すこと、また、埼玉県へ財政的支援の強化を求めるとともに、市は国保加入者の生活を壊すことなく、命と健康を守るため十分な財政的支援を続けることが必要。市の法定外繰り入れは、平成30年度、約5億5千万円激減すること

都市公園条例の一部改正

荒川水循環センター上部公園の全面供用開始に伴い、新たに設置するパークゴルフ場を有料の公園施設として位置付けるため改正するもので、パークゴルフ場は「1回300円」、「平日500円」、「1日900円」、付属設備として「シャワー室1回100円」、「更衣ロッカー11個10円」を加える

ものです。

施行は、平成30年4月1日からです。

Q 利用者数と使用料収入の見込みは。

A 年間利用者数、約2万6千人、年間使用料収入を2340万円と見込んでいる。

Q シャワー室と更衣ロッカーの数は。

A シャワー室は男女、各2台、更衣ロッカーは男女、各36台。

《結果》原案可決
(全員一致)

質疑

Q のような基準で金額設定を行ったのか。

A 受益者負担見直し方針にのっとり、1人当たりの原価から負担割合を考慮して算定すると、1人1日1155円になるが、周辺自治体などの類似施設とのバランスを考慮し、競争

【人事案件】

教育委員会委員

吉田 辰行氏（再任）
土肥美奈子氏（再任）

《結果》いずれも同意
(全員一致)

伊東 秀浩 議員

執行部の判断は妥当



国民健康保険制度の加入者は退職者や年金受給者など低所得の方が多く、加入者数は減少しているものの、高齢化や医療の高度化により、1人当たりの医療費は伸びている。

こうした中、制度運営の安定化のため、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村との広域運営が開始される。

本市の国民健康保険においても、医療費の伸びなどによる歳入不足に対し、多額の「一般会計からの法定外繰り入れ」が行われている。その結果、現行の保険税率は抑制されてはいるものの、これまでの県の試算による税率とは大きな差が生じており、広域化を契機に制度見直しが必要な状況となっている。

「一般会計からの法定外繰り入れ」については、その原資に国保加入者以外の方からの税金が含まれることなどから、税の公平性の観点から問題がある。

本改正は、低所得者への配慮として、均等割額よりも所得割額に比重を置く内容となっており、また、今議会への上程は、平成30年4月以降の課税に対して、国保加入者の方への十分な周知期間を考慮したものである。

県との広域化を控えた今、本市の国保財政の健全化を図り、国民健康保険税の税率改正を行うという執行部の判断は、総合的に鑑み、妥当であると考え、賛成討論とする。

討論

国保税条例改正

主な議案

一般質問

特集・高校生議会

姉妹都市訪問代表团

委員会視察レポート

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大意で、質問者本人が執筆しております。

なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。

平成 29 年 12 月 15 日撮影



Jアラート対応

窓ガラスを割り 校舎へ避難できるか

「学校側とよく協議するよう通知」

浅生 和英議員

議員 緊急事態の有事、中でも弾道ミサイル

危機管理監 ①頑丈な建物に類する公共施設がある場合、状況により、避難のための利用は、弾道ミサイルから身を守る有効な手段と考えられる。



議員 緊急事態の有事、中でも弾道ミサイル

危機管理監 ①頑丈な建物に類する公共施設がある場合、状況により、避難のための利用は、弾道ミサイルから身を守る有効な手段と考えられる。

教育部長 ②避難訓練を実施、計画している。

市民生活部長 ③学校開放利用団体と学校側とのコミュニケーションが重要。各学校開放運営委員会の中で決めてほしい。全登録団体に周知し、安心して利用できるよう努める。

発射に伴いJアラートが鳴った場合、①公共施設への一時避難はできるか②小中学校はこの教室、廊下ともガラスに囲まれている。対応や指導は③スポーツ少年団など学校利用団体は、窓ガラスを割り、校舎へ避難できるか。

その時々状況に応じて適切な判断を行えるような力を身に付けることが重要である。児童生徒にそのような力

議員 市全体、市内全

校の避難訓練が必要。

刃物を通さない防刃布

の活用などを要望。併

せてAEDを利用時の備えも進めてほしい。

そこが ききたい



▲Jアラート
※弾道ミサイル落下時の行動
(出典：国民保護ポータルサイト)

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

基本構想を
議決事件に追加戸田市議会の議決事
件に関する条例の一
部改正

平成23年の地方自治法改正により、「基本構想」の法的な策定義務がなくなり、「基本構想」の策定や、議会の議決を要するかは、各自治体の裁量で判断することになりましたが、現在の条文のままでは、

戸田市総合振興計画の「基本構想」の策定等に関して、議決することができない状況となっています。

つきましては、市政の根幹をなす、戸田市総合振興計画の「基本構想」に議会の意思を反映させるため、戸田市議会の議決事件に関する条例の一部を改正するものです。

《結果》原案可決
(全員一致)

意見書(議員提出議案)を政府に提出

◇地域防災力の向上と
災害に強い防災拠点の
整備を求める意見書

ることなど4点を強く
求める。



十分な財源措置を講ずること、また、被災者支援システムの全自治体への普及を進め、完備を目指すとともに、学校区単位での自主防災コミュニティの組織化や訓練の実施等、地域防災力の向上を図

【請願の結果】

〔不採択(3件)〕
(賛成4 対 反対21)

▼国保広域化に伴う国保税の大幅値上げに反対する請願

※3件は提出者が違うだけで、内容は同じものです。

【請願項目】

①今後も現行の法定外繰り入れを堅持して、国保税の値上げをやること。

②低所得者の保険税減免制度を拡充すること。

③国保税の徴収は、生活と営業の再建を最優先し、保険証の取り上げを行わないこと。

討論



花井 伸子 議員

市民の生活最優先で
取り組むべき

①国保税条例の一部改正で述べたとおり、賛同する②現在ある申請減免制度が有効に活用されていないことも問題。先進自治体においては独自の減免制度を実施しているところ、また、子どもへの均等割の減免制度など、制度を拡充することは重要である③徴収の在り方、短期保険証、資格証明書の発行については、より細やかに、慎重に行われるべきと考える。全国では、保険証がなく、医療費10割を支払わなくてはならないため、病院に行けず重症になるケースが出ている。市民の生活最優先で取り組むべき課題であり賛同する。

以上、請願に賛成する。

林 冬彦 議員

減免制度の拡充は困難



①戸田市の法定外繰り入れを一度に削減することは国保加入者にとっても負担が大きく、現実的ではない。当面、法定外繰り入れを行いつつ、段階的に国保税の見直しを図っていく方向性は適切②今回の税率改正は、均等割額を抑制して改正を行うことから、低所得者に広く配慮している。減免制度を独自に拡充することは、財源がなく、再び法定外繰り入れの増加につながる可能性があり、非常に困難③保険税の滞納に至る背景は人それぞれだと思うが、できる限り納税相談に結び付け、滞納の背景を踏まえつつ納税方法を検討していくことが重要と考える。

以上、請願に反対する。

※請願項目の①②③と、討論の①②③は対応しています。

一般質問

特集：高校生議会

姉妹都市訪問代表团

委員会視察レポート

一般質問

主な議案

一般質問

特集・高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

ひとり親家庭に
家賃補助はできないか
「財政負担を伴うなど課題がある」

むとう 葉子 議員



議員 ひとり親家庭の貧困対策として①家賃補助はできないか②学習支援事業を東部地域に増やしては。

こども青少年部長 ①家賃補助は国、県の補助事業ではなく、財政負担が伴うなど課題がある。他市の事例を参考として調査研究を行う②東部地域での学習

支援事業は、常時開催できる場所の確保、支援内容のノウハウやボランティアの人員確保などの課題があり、ニーズの把握に努め、検討する。

家賃の助成制度を検討するべき。

こども青少年部長 世帯の状況に合わせた各種制度やサービスの周知、利用を案内する等、総合的支援に取り組む。

新入学児童生徒学用品費の入学前支給を

議員 市営住宅を増やせないか。

議員 中学校は新入学児童生徒学用品費の入学前支給が可能となったが、小学校の検討は。

教育部長 平成31年度に入学する新小学1年生に、入学前支給の実施を準備している。

その他の質問

Q 中学校部活動での指導の実態と教職員多忙化を解決するには。

A アンケートを実施しガイドライン作成に生かす。



▲中学校入学の準備

駅自転車駐車場

契約者数を伸ばすため
利用料の引き下げを

「引き続き適正化について検討する」



議員 駅自転車駐車場の契約者数は、利用料値上げ後、減少し、指定管理者の平成28年度決算は約2千万円の赤字。

本田 哲 議員

原因は、利用料の値上げで予測より契約者が減ったことが収入減になったと報告されている。値上げが契約者数の減少の原因ならば、契約者数を増やすための利用料の引き下げを行



▶利用料値上げ後、契約者が減少している駅自転車駐車場

市民生活部長 現時点で、契約者の増加を目的とした料金の引き下げは考えていない。利用者の推移や指定管理者の運営状況、近隣民間駐車場とのバランス等を踏まえながら、引き続き利用料金の適正化について検討する。

午前と午後に分けて敬老会の実施を

議員 会場の定員数、対象年齢の引き上げの限界、1千人近い高齢者の移動時の安全性の確保などの課題があり、敬老会を見直したとのことだが、午前と午後に分ければ、従来どおりの敬老会が実施できたのではないか。

Q 戸田公園駅とOCバス停留所上屋に照明灯の設置を。

A 関連部署との検討、現状把握に努める。

その他の質問

を。

教育部長 ①新曽福祉センター内に予約資料の貸し出し、返却等ができる配本所を検討②自動車文庫については諸経費が発生することから、需要等、調査研究する。

議員 学習スペースについて、他の公共施設と調整し、引き続き利用できるように要望する。

介護保険料は引き下げ
できるのではないか
「基金取り崩し上昇抑える努力する」

花井 伸子 議員



議員 平成26年度に策定した第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画では、敬老祝金支給事業、在宅要介護高齢者介護支援金の大幅削減など高齢者福祉サービスが大幅削減され、介護保険料は基準額が5万3200円から6万7200円に1万4000円も引き上がり、県内市で一番高い保険

料になった。平成28年度決算では、介護保険給付費準備基金に1億4800万円を積み立て、2億1千万円繰り越した。



▶介護保険料が大幅に上がった平成27年度から29年度の第6期計画

介護保険料は引き下げできるのではないか。

福祉部長 現在、算定作業を進めており、具

上尾贈収賄事件

市長は贈賄側A社と
面識や資金提供はあるか

「面識もないし、資金提供もない」

金野 桃子 議員



も20年以上契約をしているというが、その詳細

議員 平成29年10月、上尾贈収賄事件で市長と議長が逮捕された。贈賄側A社は戸田市で

財務部長 A社は平成

戸田市は大丈夫？

は。

6年度から約20年間、介護老人保健施設の管理を年約4千万円で、27年度から市民医療センターも含め約6千万円で見積競争で受託随意契約、落札率100%等。28年度から一般競争入札へ変えたら、他社が3年間約8千万円で落札(同27%)。

議員 ①行政契約は一般競争入札が原則。なぜ随意契約か②落札率100%の理由③一般競争入札に変えたら、他社が3年間約8千万円で落札(同27%)。

市長 面識も資金提供も働きかけもない。再調査は行わない。戸田市では適切な行政執行に努めている。

その他の質問

Q 図書館の長期閉館中に自習席確保を。

A 他部署に働きかけで検討する。



▶介護老人保健施設(平成7年開設)



議員 田の湯一
は、戸田
市公共施
設再編プ

ランに基づき、廃止を含め民間施設の代替利用等について検討されている。市民から存続を望む声が多数寄せられている。現施設建設後の整備状況、また、現在の建物の現状は。

市民生活部長 設備の



◀「白田の湯」全景

を出すべきでは。

市民生活部長 アンケートの実施を考え、市民の声を聞きたい。

議員 障害者対応の部屋もあり、65歳以上は宿泊代無料等、サービスが充実し、家族で楽しめる保養所である。存続を希望する。

市営納骨堂の整備を

議員 遺骨を納めるところがなく困っている市民が多い。市営納骨堂の整備を考えては。

環境経済部長 宅地化が進み、土地の確保、市民感情等、市内に納骨堂の整備は困難。今後も調査研究する。

議員 市内寺院に協力を仰ぎ、市が補助するなどして、近隣自治体の例を参考に、ぜひとも検討願いたい。

議員 外壁補修工事後、まだ3年である。1日平均28人の宿泊者があり、利用者も増えている。利用者アンケートでは68%が満足している。廃止することはないのではないかと。もっと幅広い層の意見を聞いて、納得のいく結果

幅広い意見を聞いて 結果を出すべきでは 「アンケートで市民の声を聞きたい」

つちや えみこ
土屋 英美子 議員

保養所存続

スクールゾーンを 通行する車の対策は

「路面標示や看板設置など検討する」

佐藤 太信 議員

つづやき
児童が安心して通学
できる環境づくりを！



議員 笹
目小学校
通学路等

行禁止の規制があるスクールゾーンを通行する車の対策は。



▲笹目小学校のスクールゾーン

市民生活部長 警察に

取り締まりを要望する。学校関係者や町会から意見を伺い路面標示や看板設置など検討する。

議員 見守り活動に携わっている方が意見や要望等言える仕組みは。

市民生活部長 防犯くらし交通課でも相談は

一般質問

埼京線

終電時間延長の 要望継続を

「今後も粘り強く、訴えていく」

十川 拓也 議員



議員 終
電延長の
要望継続
と終電後
のバス等

代替交通は。

市民生活部長 深夜バスの運行状況は、1つ目は赤羽駅午前0時55

分、1時10分発の戸田公園駅行きバス。2つ目は池袋駅西口1時20分発の戸田方面行きバスがある。ともに平日のみ運行。終電延長では、市長自らJR東日本大宮支社を訪れ、終電時間の延長を要望しているが、車両運用、人員配置、線路メンテナンス等に課題がある。今後も粘り強く訴え、さまざまな角度からアプローチに努めていく。

その他の質問

埼京線（赤羽駅）



Q 笹目川での魚の大量死について、原因、調査、周知は。

受け付ける。

路面標示
塗り直し計画は

議員 路面標示の塗り直し予定計画を市の広報やHPに公表を。

市民生活部長 工事着手予定がある計画については周知を検討する。

無線LANサービス
今後の展望は

議員 市内公共施設で公衆無線LANサービスはどうか。

総務部長 来年度から複数の公共施設にアクセスポイントを設置、公衆無線LAN利用ができるようにする。利用申請すれば、一定期間利用することが可能。

議員 災害時のインターネット接続*0000 JAPANの開放は。

総務部長 開放により、主な公共施設、小中学校においてインターネット接続が可能。

七かき

ソフトボール場の 段差解消を

「平成30年2月末までに解消する」

たかはし ひでき
高橋 秀樹 議員



議員 ①
道満ソフ
トボール
場は、河
川敷は風

でグラウンドの土が飛ばされ、外野の芝と内野のグラウンドに段差があり、イレギュラーする。段差解消を②左右の防球ネットの補修と、隣のボールが飛び込むのでかさ上げを。

環境経済部長 ①グラウンド段差部分の芝を



◀彩湖・道満グリーンパークのソフトボール場

剥がし、平らにして芝を張り直し、平成30年2月末までに段差を解消する②左右の防球ネットは修繕で対応。かさ上げは、国の荒川上流河川事務所が許可しないので、交渉を続ける。

スポーツセンターの
冷暖房費の見直しを

議員 スポーツセンター第一競技場の冷暖房費が1時間7400円

A 原因は、低酸素濃度による酸欠との見解。水質検査で化学物質の検出はない。重大な事故発生時は、パトロールカー等で現場周辺の周知に努める。

Q プログラミング教育と学校の働き方改革の現状は。

A 平成32年度から小学校プログラミング教育が必修化になる。本市は9年間小中一貫プログラミング作成を進めており、32年度本格実施を開始。働き方改革では、積極的に負担軽減を行っている。具体的には、業務電子化、校務支援システム導入、学校閉庁日設定等、人的・環境的両面で負担軽減を進めている。

と高く、夏や冬の大会運営が厳しい。見直しはできないか。

市民生活部長 平成34年からスポーツセンターの大規模改修が行われる予定で、完成に合わせて利用者の意見も聴き、全体の使用料と併せて検討したい。

本人の証明書の
発行は

議員 ①住民基本台帳カードが廃止となり、高齢者や免許証等を持つていない人は、本人証明に困る。市で証明書の発行はできないか②マイナンバーカードの普及の取り組みは。

総務部長 ①マイナンバーカードは証明書として利用でき、年金や税の手続き等にも使用できる。市独自には行わない。

市民生活部長 ②市の出先機関での申請イベントも考え、普及に努める。

一般質問

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

戸田市の魅力的な観光資源は「彩湖・道満グリーンパークは重要」

林 冬彦 議員

グリーンパーク

水と緑のオアシス 都市・戸田市に着目！

議員 戸田市の魅力的な観光資源は何か。特に彩湖・道満グリーンパーク（以後「グリーンパーク」と略）は重要だと思われるがどうか。



環境経済部長 毎年40万人以上が観覧する戸田橋花火大会、年間100万人以上が訪れるグリーンパーク、戸田ボートコース等がある。グリーンパークについては特に重要な資源と考えており、水と緑の公社と連携をとりながら整備や補修、情報発信を行っていく。

の同法に、戸田市らしい対応を行うために戸田市国際交流協会を活用できないか。

環境経済部長 ホームステイ型民泊は市への来訪者を増加させることに加え、人と人との交流を生み出すものと考えている。県や他市の状況を踏まえながら、研究会の設置等も含め検討していきたい。

不法投棄事業

非効率な夜間監視事業の見直しを

「効果的な手段を検討」

矢澤 青河 議員

議員 3人体制や夜間料金、見通しの悪さで、日中に比べ約1・8倍



議員 約4・3割減の回収率。非効率な夜間監視事業の見直しを。時間の

議員 収入95万円に対し、集金コスト136万円と高額。戸別集金廃止等、検討できないか。

議員 足立区の徹底的な持ち去り対策や杉並区ふれあい指導班のごみ出し適正化のよさに、さらなる推進や対策を。

議員 地域団体が業者と契約して資源ごみを回収する集団回収は、経費削減が見込まれ、県内56市町村をはじめ多くの自治体で採用されている。特に新座市方式は現在の回収事業

環境経済部長 費用等の問題があり、研究する。

事業	決算(H28)	体制	ゴミ(動物)
日中不法投棄回収	約1,700万円	日中9時間2人	3,627個(576匹)
夜間不法投棄回収	約1,000万円	夜間3時間3人	768個(51匹)

▶「上」不法投棄回収事業の比較
〔下〕資源ごみの行政回収と集団回収の比較

	行政回収(戸田市)	集団回収(新座市)
回収方法	市が業者委託(缶・瓶・布・紙類)	地域団体が業者と契約(布・紙類)
資源売却	市の利益:3877万円	回収業者の利益
町会負担	集積所管理	契約・集積所管理
事業費・市交付金	委託:約1.7億円 町会報贈:3200万円	地域団体:4円/kg 業者:布4円/kg他
備考	事業費高額だが安定性があり職員負担少ない。町会報酬は売却益の一部	事業を保ち費用削減を見込めるが職員事務増や移行中二重投資の可能性

※ 民泊新法……住宅宿泊事業法。

※ ふれあい指導班……ごみ出しの苦情があった現場へ向かい、違反ごみの郵便物等から排出者を特定し、ルールを守るようお願いしに行く指導相談業務。

自転車条例 実効性ある啓発促進を

「警察や民間団体等と連携を密に」

三浦 芳一 議員

交通安全対策



議員 自転車条例 自施行後、5年が経過し時期となる。いまだに守られないルール・マナー。実効性ある啓発促進と保険加入の義務化周知・徹底を。



※ スケアード・ストリート方式を用いた自転車交通安全教室

策の整備を図る。保険加入の周知をしていく。

議員 喜沢小学校のサッカーゴールポストが老朽化で危険な状態。早急な手当てと、トイレの洋式化推進を。

その他の質問

Q 東京五輪を市の活性化に。

A 契機と捉え市の施策推進、発展に努める。

Q 落ち葉対策推進を。

A 透かし選定等、負担軽減手法を検討。

こども医療費

高校3年生まで 無料化の拡大を

「さらに財政負担を伴う、困難」

手塚 静枝 議員



議員 こども医療費の支給年齢を、入院・通院とともに高校3年生まで拡大できないか。

議員 拡大した場合の

対象者数と費用負担は。

議員 約3700人、約10%の増加、7千万円である。

議員 既に実施している市町は、財政に余裕があるからではない。子育て支援策の一環として実施している。

議員 本市も、高校3年生までの医療費無料化を推進すべきと要望する。

新たな相撲場の整備を

議員 旧こどもの国の相撲場が撤去されてから数年が経過するが、新たな相撲場を整備する考えはあるか。

議員 旧こどもの国の相撲場が撤去されてから数年が経過するが、新たな相撲場を整備する考えはあるか。



◀ 旧こどもの国にあった相撲場

「終活」支援の実施を

議員 行政である市が仲立ちとなり、高齢者の「終活」を官民の連携によって支援する「エンディングプラン・サポート事業」を検討している。

福祉部長 先進事例の「終活支援事業」の取り組みは、画期的なものである。今後に向けて研究していく。

※ スケアード・ストリート……交通事故をプロのスタントマンが再現した場面を目にすることで、交通ルールの遵守や自転車マナーの向上を目指す交通安全教室。

※ エンディングプラン・サポート事業……ひとり暮らしで身寄りがなく、収入・資産が一定額以下の高齢者を対象として、葬儀や納骨などに関する心配事を、行政と業者等が連携して解決していく事業。

マイナンバー

市民が便利になる
サービスを早く進めるべき

「積極的に検討を進めていく」

竹内 正明 議員

議員 マインナンバーが11月から本格運用になる。市民が便利になるサービスを早く進めるべきではないか。

総務部長 子育てワンストップサービスは平成30年1月から、保育所関連については平成

30年3月以降にサービスを開始の予定。費用対効果が見込まれるサービスについて、導入に向けて積極的に検討を進めていく。

歩道の安全対策を

議員 「戸田公園駅西口緑地」の歩道に段差のある箇所があり危険である。歩行者の安全のために至急対応を。

環境経済部長 樹木の成長による根上がり

が原因と確認した。歩行者が安全に通行できるように修繕等対応する。

市民生活部長 10月に「取得推進キャンペーン」を実施、12月から市民課前に証明書自動交付サービスを設置した。今後は12月16日、平成30年1月20日、2月17日と、計3回、戸田公園駅前行政センターで、カード取得のためのワンストップ窓口を特別開設する。

議員 マイナンバーが進めば市民サービスの向上や負担軽減が期待



▶マイナンバーカード申請促進イベント
(イオンモール北戸田)

議員 根上がり原因の危険箇所はまだある。市内全体の歩道の安全対策についても検討し、全力を尽くしていただきたい。

24時間対応型訪問介護
サービスの利用状況は

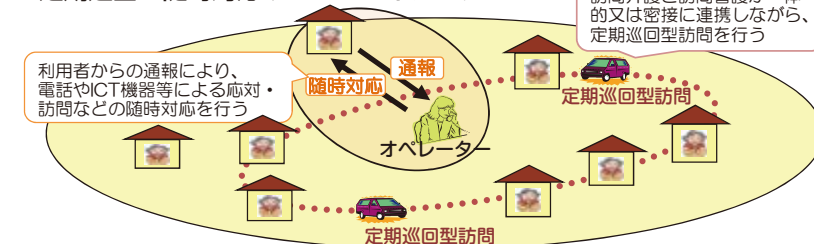
「現時点まで利用状況はない」

三輪 なお子 議員

介護支援

議員 本市で24時間対応型訪問介護サービスの利用状況はどうか。

<定期巡回・随時対応サービスのイメージ>



▲24時間対応の定期巡回・随時対応サービスのイメージ(出典：厚生労働省ホームページ)

事例を分析し効果的なサービスにつながるよう普及啓発を進める。

外国人患者に医療通訳士の派遣を

議員 日本で暮らす外国人は200万人以上に及ぶ。日本の病院内では日本語を話せない外国人患者が増加している。外国人患者と医療従事者のコミュニケーションを図る医療通訳士が必要ではないか。

市民医療センター事務局長 戸田市国際交流協会や関係部署と連携し、民間の医療ボランティアの活用も含め検討していく。

その他の質問

Q 消防における119番通報時の多言語対応は。
A 三者間同時通訳サービスは非常に効果的。来年度より導入する。

糖尿病重症化

戸田市の生活習慣病
予防教育の考えは

「先進事例を校長会に情報提供する」

石川 清明 議員



議員 保険者努力支援制度の戸田市の前倒しの状況と、平成30年度以降の取り組みは。

教育部長 小学校の6年生の体育の保健分野の授業において、生活

習慣病とはどのような病気であるのか、どうしたら予防できるのか、調べ学習を行い、望ましい生活習慣を身に付けることの重要性について学習。市独自の取り組みとして、小学校4年生の希望者が小児生活習慣病の予防検診を受診でき、早期発見にも努めている。先進的な事例については校長会に情報提供する。



議員 開幕まで10日を切った。取り組み状況は。

市民生活部長 キャンプや合宿の誘致に向けた取り組みを今後も進めていく。聖火リレーについては、オリンピックにゆかりのある戸田市として誘致に取り組んでいきたい。



◀ウィルチェアラグビーのデモンストレーション

成に努めていきたい。

福祉部長 パラリンピック・パラスポーツにおけるボランティア育成について検討する。

その他の質問

Q 荒川河川敷の有効利用は。
A 利用の少ない公園は活用拡大の余地がある。情報発信等を工夫する。

取り組み状況は

「誘致に向けた取り組みを進めていく」

山崎 雅俊 議員

福祉部長 引き続きレセプトや健診データから対象者を把握し、既存の事業で保健指導につなげていく。また、実施数が増えなかなかなない課題もあり、今後、案内方法等を工夫する。

東京五輪

議員 「生活習慣病予防のための出前授業」を実施している自治体がある。戸田市の生活習慣病予防教育の考え



▶保健の授業風景

夫する。

七

東京五輪

市民生活部長 外国人に対応する多文化共生ボランティアの登録者を増やす取り組みを進めていくとともに、育

議員 ボランティアの育成は。

福祉部長 東京パラリンピック開催は、障がい者スポーツの裾野を広げていく絶好の機会でもある。障害福祉分野においても積極的に取り組んでいきたい。

市民生活部長 パラリンピックに特化した取り組みとしてウィルチェアラグビーフェスタを開催している。今後はオリンピック・パラリンピックがともに盛り上がりを見せるよう取り組みを進めていく。

議員 パラリンピックやパラスポーツに対する取り組みはどうなっているのか。



一般質問



ひろなか みさき
弘中 美砂季さん 南稜高校

【問】少子高齢化が進む時代に、介護・福祉施設等の雇用確保は重要な課題である。中学生のときからボランティア活動を通じた社会体験を積極的に行う必要があると思う。

【答】市内の中学校では、地域活動や校内活動を通して、生徒がボランティア活動を体験している。今後もボランティア活動の意義を認識する貴重な機会として継続していく。「彩の国ボランティア体験プログラム」は非常に有効なプログラムと認識している。



かわづ あき
河津 葵さん 戸田翔陽高校

【問】カラス対策として、町会・自治会と連携し、ごみの出し方や分別方法を周知徹底できないか。

【答】都市部でカラスが増加したそもそもの原因として、ごみ集積所に集められた生ごみをカラスが餌としていることが挙げられ、市としては、ごみ集積所を適切に管理することが根本的な解決につながると考えている。今後も、衛生自治会と連携をとりながら、ごみの出し方やごみ集積所の適切な管理を通して、カラスの増加の抑制に努め、カラスによる被害の減少を図っていきたい。



さんぺい しょうご
三瓶 翔悟さん 戸田翔陽高校

【問】戸田市独自で、大学入学時における給付型の奨学金制度を実施できないか。

【答】本市においては、入学準備金貸付制度と奨学金貸付制度があり、いずれも貸与による助成である。入学準備金貸付制度は成績要件を設けていないことから、幅広い方にご利用いただける。これを給付型に改めるとなると、財源確保の問題、対象者を今以上に限定するなどの対応も必要になる。市としては、これまでどおり貸与という形で制度を運用していきたい。

昨年に続き 高校生 議会を開催



とがし あきえ
富樫 瞭詠さん 南稜高校(副議長役)

最初は、3回もリハーサルがあって、びっくりしたけど、3回もある意味が納得できました。議員の方たちも、とてもフレンドリーで、改めて、参加してよかったなと思いました。

とりあえず副議長として、かまずに言えて良かったです。(笑)

翔陽の方たちも、男子の多さにびっくりしましたが、とてもフレンドリーでした。来年も、機会があれば参加したいです。

ありがとうございました。



健康福祉委員会

幼児教育義務化条例を審査

おだぎり さら
小田 桐紗良さん 南稜高校

初めて参加させてもらって、最初はすごく不安な気持ちでいっぱいでした。でも、実際やってみると、議員の皆さんとも交流を持てて、こうやって議場で討論することができて、すごくいい体験になりました。戸田翔陽の人たちとも話せて、すごく楽しかったです。賛成討論で演壇で話せて、大人になった気分でした。



市民生活委員会

防犯カメラ設置条例を審査



つじぐち こういち
辻口 晃一さん 戸田翔陽高校(議長役)

自分は2年目の参加になり、議長という立場に就かせていただいたのですが、議員さんたちの見える姿も、席から見える世界も全く違っていて、初めは不安だったけれど、議員の皆さんが、とても優しくしてくださったこともあり、

何とか最後までやりきることができて、良かったです!!

また、去年よりも「また参加したい」という声が増えたような気がして、自分もうれしかったです。



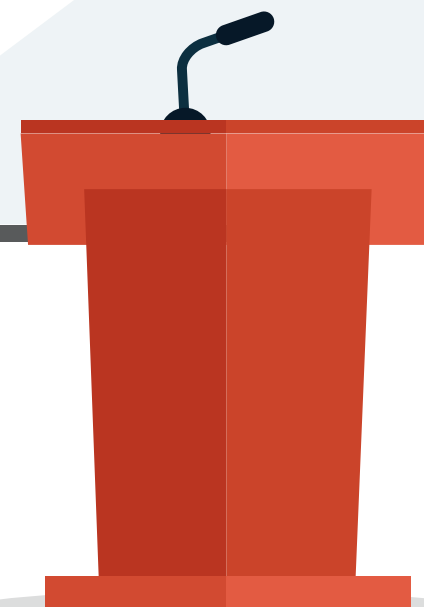
総務委員会

救急車有料化条例を審査



感想キーワード

- ①議員が優しく接してくれた。
フレンドリー……………13人
- ②貴重な経験……………17人
- ③また参加したい……………9人



こうべ ゆうすけ
神戸 雄介さん 戸田翔陽高校

初めてこのような体験をできて、とてもうれしく思いました。今まであまり身近には感じたことがなかった議員の方々や議会のことを、今回の体験を通じて、遠い存在の話ではないということを感じることができました。きょう感じた気持ちや知ることができた知識を、これからの生活に生かし、有権者になったとき、しっかりと投票できるようにしたいです。とても貴重な時間をありがとうございました。



文教・建設委員会

ネットいじめ防止条例を審査

11月18日に、戸田翔陽高校と南稜高校の生徒26人が参加し、昨年に続き、戸田市議会主催による2回目の「高校生議会」を開催いたしました。4人の生徒が昨年に続いて参加してくれました。高校生議会では、戸田市議会定例会と全く同じ流れで、**架空の議案を審議**し、4常任委員会に分かれて審査するなど、議員の仕事を経験しました。市長・部長等の執行部役は、戸田市議会議員が務めました。また、3人の高校生議員が一般質問を行いました。

※戸田市議会定例会の流れ……本会議開会⇒議案(説明⇒質疑⇒委員会付託)⇒一般質問⇒休憩⇒(4常任委員会で議案審査)⇒本会議再開⇒議案(委員長報告⇒討論⇒採決)⇒閉会

戸田市議会姉妹都市訪問代表团

戸田市議会では、平成29年10月18日から22日まで、オーストラリア・シドニー市および姉妹都市のリバプール市を2人の議員(馬場栄一郎議長と斎藤直子議員)と随行職員が訪問し、友好・親善を深めてきました。この内容は、11月22日の本会議で報告がありました。



▲市庁舎玄関で多くの職員の出迎えを受ける訪問代表团

中学生海外交流派遣事業の再開を

【クレアおよびニュー・サウス・ウェールズ州政府教育省を訪問】
今回の訪問目的の一つである両市中学生海外交流派遣事業の再開に向けての情報収集を行うため、一般財団法人自治体国際化協会(クレア)シドニー事務所を訪問し、オーストラリアの経済、政治システム、教育、子供の保護等のレクチャーを受けました。
次にニュー・サウス・



▲州政府教育省との意見交換

【リバプール市との意見交換会等】
リバプール市では、姉妹都市提携25周年を祝う歓迎夕食会に参加し、また、リバプール市議会議員との意見交換会を行いました。意見交換会ではリバプール市から、「リバプール市の学校から日本に交換留学生を出すことを、リバプール市

ウェールズ州政府教育省を訪問し、州の教育プログラムについて説明を受け、意見交換を行いました。特に中学生海外交流派遣事業では、交流の再開は、大変重要な課題の一つであるとの考えに、「全く同感である。日本からオーストラリアへの訪問はスタディツアーが用意されており、協力させていただき」との回答をいただきました。

議会は支持する。ホームステイが、州教育省の規制(チルドレンチェック)で実現が厳しいならば、日本の生徒とリバプールの生徒が、寮(ドミトリ)のような施設で一緒に宿泊まりし、学校に通うという交流を図ることができないか調整願いたい」との要望がありました。
そのほかリバプール市側からは、市の中堅職員——具体的には、計画、技術、コミュニティの担当職員の相互派遣という、さらなる交流の提案がありました。

【帰国後、他の組織との意見交換会】

帰国後、市の協働推進課、教育委員会、国際交流協会と意見交換会を行い、情報共有を図りました。

※チルドレンチェック……犯罪歴がないなど、子供に対して安全な大人である証明



総務委員会懇談会レポート

公共施設のユニバーサルデザインについて、議会懇談会を開催

去る10月25日、30日に、市内在住外国人、戸田市心身しょうがい児・者を守る親の会、戸田市身体障害者福祉会と、議会懇談会を開催しました。

テーマは、「公共施設におけるユニバーサルデザインの現状」です。それぞれの立場から、公共施設を利用する際に感じている不便な点や改善してもらいたい点など、率直な意見を伺いました。委員会として、これまでもユニバーサルデザインを調査研究していましたが、懇談会では、委員会が想定していないような意見が多く出され、認識を改める有意義な懇談会となりました。

高校生議会 アンケート集計結果

○参加者数 26人 ○アンケート回答数 24人

1. 高校生議会に参加した印象

とてもよかった	15人
よかった	8人
どちらともいえない	1人

3. 模擬議会を体験して、議会の仕組みや役割についての理解は変わったか。

理解できた	13人
よく理解できた	8人
少し理解できた	3人

2. 高校生議会の内容で印象に残ったもの(複数回答可)

一般質問	11人
委員会	10人
討論・採決	10人
質疑	7人
委員長報告	5人
その他	2人

※ その他
(①自分で反対討論を考えられたこと
②最後の、感想を述べる場面)

4. 議会についての印象は変わったか。

身近に感じた	14人
興味を持った	10人

お知らせ

■会派結成・会派名変更

11月22日付で遠藤英樹議員が「平成会」を脱会し、会派「みんなでまちづくり」を結成、また、12月1日付で「戸田未来の会」が「みらいの会」に会派名を変更しました。

12月1日現在の会派構成は下記のとおりです。

平成会 5人、みらいの会 5人、公明党 5人、戸田の会 5人、日本共産党戸田市議団 4人、無所属 1人、みんなでまちづくり 1人

■議席の変更

12月1日付で下記議員の議席が変更となりました。

遠藤英樹議員 (16番 ⇒ 5番)
林 冬彦議員 (5番 ⇒ 6番)
峯岸義雄議員 (6番 ⇒ 15番)
斎藤直子議員 (15番 ⇒ 16番)

議員研修会を開催

平成29年10月16日、災害対策研究会代表の宮本英治氏をお招きして、「首都直下地震に備える」地域防災力の向上に向けて」と題して研修会を開催しました。全議員が参加し、首都直下地震を想定した上での、家庭の防災、地震の基礎知識、戸田市の被害と地域防災などについて学びました。
過去の大規模地震などの教訓から、地域の実践的防災対策として、予防対策や備えを重視することの重要性を改めて認識するなど、地域防災力の強化に向けて、大変有意義な研修会となりました。



委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、
11月22日の本会議冒頭に各委員長
から報告がありました。

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

高校生議会アンケート

委員会視察レポート

総務委員会

新潟県長岡市／新潟県新潟市

市民の意見を反映した施設改修

長岡市は、屋根付き
広場や市民交流スパー
ス、市役所などが入る
複合施設「アオーレ長
岡」を整備しており、
市役所では、総合窓口
としてワンストップサ
ービスを実施したり、
市役所コンシェルジュ
（市役所業務の案内役）
を配置するなどの工夫
をしていました。

新潟市では、ユニバー
サルデザイン推進指針
をはじめ、多くのルー
ルを設けて、市全体で

ユニバーサルデザ
インの普及に取り
組んでいます。そ
の一端として、市
民や専門家を交え
て協議を行い、市
役所本庁舎のトイ
レやサイン表示を
改修していました。

【検証の結果】

長岡市は、総合
窓口など市民サー
ビスの向上を図っ
ている点が参考に
なり、新潟市は、



▲10月26日 アオーレ長岡にて

施設改修について、市
民を交えて検討するこ
とが有効と感じました。

市民生活委員会

大阪府松原市／愛知県小牧市

防犯カメラ設置費用の一部と 電気料金総額を補助

松原市は、犯罪のな
い安全で安心して暮ら
せるまちづくりの実現
を目指し、町会等が設
置する防犯カメラの設
置費用の一部と運用に
伴う電気料金総額の補
助を行っていました。

また、市が主体となっ
て、市内主要幹線道路
の交差点に防犯カメラ
を設置していました。

小牧市は、事業者が
商業施設や貸駐車場等
に設置する防犯カメラ

の購入費用の一部補助
と、自治会が道路等の
公共空間を撮影するこ
とを目的に設置する防
犯カメラの購入や設置
にかかる費用の一部補
助を行っていました。

【検証の結果】

松原市の電気料金総
額の補助も行っている
点を本市でも参考とす
べきではないかと感じ、
小牧市への視察を通じ
ては、本市でも車上狙



▶10月12日 松原市役所議場にて

いが多い状況なので、
事業者が駐車場等に設
置する防犯カメラへの
補助も有効な事業では
ないかと感じました。

議会運営委員会

福岡県小郡市／大分県中津市

議会基本条例の検証を 毎年実施

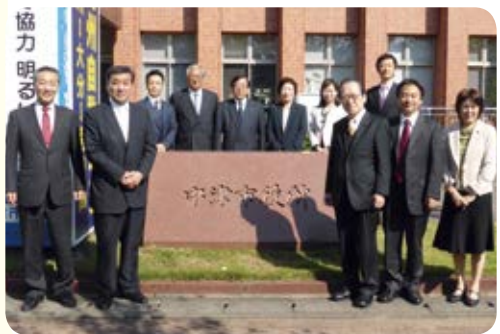
小郡市は、平成22年
に制定した議会基本条
例の実効性を確保する
ため、毎年度末、議会
基本条例検証シートを
各会派に配付して課題
の洗い出しを行い、そ
の結果を全議員で共有
することで次年度の取
り組みにつなげ、課題
解決に努めていました。

中津市は、議会と市

民との約束事の実践項
目として、中津市議会
改革マニフェストを策
定し、市民との意見交
換会等を行っているほ
か、議員有志による政
策研究会を設置し、市
の課題を積極的に調査
研究していました。現
在、地域振興政策研究
会など、4つの政策研

【検証の結果】

本市においても、議
会基本条例の検証の必
要性を実感したほか、
市の課題を調査研究し
フィードバックする政
策研究会の仕組みは有
効と感じました。



▲11月1日 中津市役所にて

文教・建設委員会

東京都品川区

学校の温水プールを 地域に開放

品川区の日野学園は、
校舎と総合体育館が一
体となった複合施設の
中にある温水プールを、
学校教育で使用しない
時間帯に一般開放して
いました。セキユリテ
ィーがしっかりといて
り、一般開放について
も児童生徒が安心して
温水プールを利用でき
る環境でした。

【検証の結果】

今後、学校の建て替



▲10月27日 品川区立日野学園にて

えの際は、地域のこと
を考えた複合施設を検
討すべきであると感じ
ました。

あけまして
おめでとう
ございます

平成三十年 正月

戸田市議会 議員一同



「議会だより」へご意見をお寄せください。

今後の紙面づくりに生かすため、皆様からの
ご意見・ご要望をお待ちしております。
※宛先は、20ページの欄外に記載してあります。

健康福祉委員会

東京都町田市

参加者が認知症発症の遅延化・ 予防を意識した教室を開催

町田市は、地域の高
齢者の自主グループが、
認知症予防の取り組み
であることを理解した
上で、記憶、思考力な
どの知的機能を積極的
に使う活動を習慣化し、
継続して取り組むこと
で、認知症発症の遅延
と予防につなげる「認
知症予防教室」を実施
していました。

【検証の結果】

脳機能トレーニング



▲10月19日 町田市役所議場にて

や認知機能の変化を把
握する珍しい取り組み
であり、興味深く、参
考になりました。

主な議案

一般質問

特集：高校生議会

姉妹都市訪問代表团

委員会視察レポート

議会日誌

10月

- 3日～4日 一区議長会行政視察
- 4日 広島県東広島市議会視察来庁
- 6日 蕨戸田衛生センター組合議会視察
- 10日 戸田競艇企業団議会／千葉県木更津市議会視察来庁／議会改革特別委員会
- 11日 議会広報委員会／愛知県扶桑町議会視察来庁／全員協議会／宮崎県宮崎市議会視察来庁
- 12日 県南都市問題協議会危機管理問題研究部会正副部会長会議
- 12日～13日 市民生活委員会視察
- 16日 文教・建設委員会／議員研修会／議会改革特別委員会
- 17日 愛知県江南市議会視察来庁
- 18日 議会広報委員会／兵庫県西宮市議会視察来庁
- 18日～22日 戸田市議会姉妹都市（オーストラリア・リバプール市）訪問代表団派遣
- 19日 健康福祉委員会視察
- 23日 大阪府松原市議会視察来庁
- 24日 福岡県大牟田市議会視察来庁
- 25日 懇談会（総務委員会）／総務委員会／健康福祉委員会
- 26日 福井県越前市議会視察来庁
- 26日～27日 総務委員会視察
- 27日 市民生活委員会／文教・建設委員会視察
- 30日 懇談会（総務委員会）／総務委員会
- 31日～11月1日 議会運営委員会視察

11月

- 1日 福岡県久留米市議会視察来庁／長崎県大村市議会視察来庁
- 2日 戸田競艇企業団議会周辺対策特別委員会視察／県南都市問題協議会都市計画・交通問題研究部会正副部会長会議
- 6日 戸田競艇企業団議会常任委員会
- 7日 議会改革特別委員会／大阪府門真市議会視察来庁
- 9日 岩手県盛岡市議会視察来庁
- 9日～10日 全国都市問題会議
- 10日 県南都市問題協議会環境問題研究部会正副部会長会議
- 14日 議会運営委員会／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
- 17日 蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会／戸田競艇企業団議会議会運営委員会
- 18日 高校生議会
- 20日 蕨戸田衛生センター組合議会／奈良県橿原市議会視察来庁
- 21日 県南都市問題協議会危機管理問題研究部会視察
- 22日 本会議（議案説明）／議会運営委員会
- 24日 草加市議会視察来庁／戸田競艇企業団議会
- 30日 本会議（議案質疑）／議会運営委員会／議会広報委員会

12月

- 1日 本会議（一般質問）
- 4日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
- 5日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
- 7日 常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
- 8日 特別委員会（交通対策／議会改革）／議会運営委員会
- 15日 本会議（委員長報告、討論、採決）／議会広報委員会

題字を書いてくれた人



気持ちを込めて、力強く、伸びやかに書きました。「とだ」の2文字のバランスを意識して、特に「と」の1画目の筆の入れ方や、筆の穂先の動きや流れを考えながら、気持ちを集中させました。

美女木小学校 6年 ^{こすけがわ}小助川 ^{みらい}未来 さん

★前号の訂正★

No.198の10ページ、細田議員の緊急輸送道路の質問に対する答弁者は、「都市整備部長」は誤りで、正しくは「危機管理監」でした。訂正し、お詫び申し上げます。

3月定例会（繰り上げ）の予定

※ 日程は変更になる場合があります。

- 2月 1日（木） 本会議（開会、議会運営委員会委員の選任、各種委員の選任）
- 2日（金） 本会議（各種選挙）
- 6日（火） 本会議（施政方針、議案説明）
- 7日（水） 本会議（議案説明）
- 16日（金） 本会議（総括質問）
- 19日（月） 本会議（質疑、請願の提出、委員会付託）
- 20日（火）
- 21日（水） 本会議（一般質問）
- 22日（木）
- 23日（金）
- 26日（月）
- 27日（火） 委員会（常任委員会）
- 28日（水）
- 3月 1日（木）
- 2日（金） 委員会（特別委員会）
- 12日（月） 本会議（委員長報告、討論・採決、閉会）



気軽に市役所へ傍聴においでください。

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）
本紙は環境に配慮し、再生紙と「大豆油インキ」を使用しています。

新 年明けましておめでとございませう。年越しから上戸田氷川神社でのお手伝いでした。今年も多くの方が初詣お参りにいらしておりました。今年も皆様にとって、どうか良いお年でありますように。
(S)

新 たな一年の始まりです。皆様、今年の目標は決まっていますか？私は1月1日に1冊以上の読書、フルマラソンに挑戦できるだけの体力をつけていきたいです。挫折しないよう奮励努力してまいります。
(佐)

議 員として5年。初議会から毎回一般質問に登壇し、節目の20回目。12月定例会も無事に終了し、家族から「手作りケーキ」のご褒美が。今日まで頑張ってきたのも、皆様の励ましと家族の支えがあったからこそ、と感謝。さらにお応えするために、2018年は飛躍の一年としてまいります！
(竹)

2 018年がスタートし、もう部分の時期。鬼は外、福は内と毘沙門天のお告げによって大豆を鬼の目に投げたところ、鬼を退治できたという一般的な昔話がある。豆は「魔滅（まめ）」に通じ、無病息災を祈る意味があるようです。
(細)

戸 田マラソン2017に挑戦しました。彩湖の素晴らしい景色の中、何とか5キロを完走！一方で運動不足が露呈……。身体が思いのほか重い。(泣) 種目3キロがあったら良いなと思いました。(笑) 今年も頑張ります。
(浅)